

地域包括支援センターだより



登米市津山・豊里地域包括支援センター

9月21日は 世界アルツハイマーデー！

1994年 国際アルツハイマー病協会(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。

また、2012年からは9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。

わが国でもポスターやリーフレットを作成して、認知症への理解を呼びかけています。全国で、街頭宣伝活動をしたり、「世界アルツハイマーデー記念講演会」などを開催しています。



啓発イベントの開催



《街頭活動》

日時：9月21日(火) 10:00~15:00

場所：道の駅津山 もくもくランド

《パネル展示》

場所：豊里公民館内

展示期間：9月13日 ~ 9月17日まで

認知症サポーター養成講座の開催

認知症について正しく理解し地域や職場で認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する認知症サポーターを養成します。下記日程でどなたでも無料で参加できますので、お気軽にご参加ください。なお、先着順になりますのでお申込みをお願いいたします

日時：9月14日(火) 13:30~15:00

場所：豊里公民館(豊里町)

定員：20名(先着順)



地域包括支援センター相談窓口

津山本所(津山総合支所内)

0225-68-3780

豊里分室(豊里総合支所内)

0225-76-4811



ホームページ

あなたの住む町に 認知症地域支援推進員がいます！

認知症地域支援推進員とは？

認知症の人ができる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族等の相談支援や医療・介護等の支援ネットワーク構築の要役として、地域の実情に合わせた活動を行っています。

認知症地域支援推進員へお気軽にご相談ください！



認知症にやさしいまちづくりを進めるために、医療・介護・地域の支援機関等とのネットワークづくりをしています



認知症のことを正しく知ってもらうために認知症サポーター養成講座の開催など普及・啓発をしています



認知症の進行状況に合わせ、どのような医療や介護サービス等を受ければよいのか、流れを記載した認知症ケアパスを作成しています



認知症の人や家族、地域住民等、誰もが参加でき、集える場である認知症カフェ等の活動支援をしています

認知症の人や家族等からの相談を受け、必要に応じて、医療・介護サービス等の医療機関につなぐ等の支援をしています。